

六甲高山植物園 約3,000株の大群落 キレンゲショウマ見頃

六甲山観光株式会社(本社:神戸市灘区 社長:妹尾昭孝)が六甲山上で運営を行っている六甲高山植物園では、深山に咲く希少な花「キレンゲショウマ」が見頃を迎えました。

キレンゲショウマは、明治21年に東京帝国大学初代植物学教授矢田部良吉により発見され、同23年に新属、新種の植物として発表され、属名にそのまま和名の「Kirengeshoma」が採用されました。当園には約3,000株が咲き、剣山などの自生地にも引けを取らない立派な群落となっています。



◆キレンゲショウマ(アジサイ科) *Kirengeshoma palmata*

ブナ帯の原生林内など、奥深い山でごくまれにしか見ることのできない極めて珍しい植物で、絶滅危惧Ⅱ類(VU)に指定されています。高さは80cmにもなる多年草で、うす暗く夏でも涼しい場所で生育します。大峰山、剣山、石鎚山などに点々と分布していますが、自生地ではシカの被害等による絶滅が心配されています。現在見頃で、8月下旬頃までお楽しみいただける見込みです。

■イベント情報「しょくぶつとむし」

植物と虫の関わりについて学べる企画展です。園内で虫を観察できるポイントに解説板を設置するほか、カブトムシの生体や食虫植物を展示します。六甲山の豊かな自然に囲まれた園内で、生きた教材を通して身近な自然に触れる体験ができます。

【開催日】開催中～9月23日(水・祝)【参加費】 無料(別途入園料要)

◆リリースに関するお問い合わせ先

六甲高山植物園

TEL:078-891-1247 / FAX:078-891-0137

〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要

【開園期間】 開園中～11月29日(日) ※休園日あり。HPを要確認。

【開園時間】 10:00～17:00(16:30 チケット販売終了)

【入園料】 大人(中学生以上)900円 / 小人(4歳～小学生)450円

【駐車料金】 1,000円、繁忙日 2,000円(8月13日(木)～8月16日(日)、9月20日(日)～9月22日(火・祝))

※荒天により営業・イベントの内容を変更・中止する場合があります。



六甲高山植物園